

～臨床情報・検体の研究利用に関するお知らせ～

『研究課題名 膵切除術後合併症の検討』

研究機関名 東邦大学医療センター大森病院

研究責任者 消化器外科 教授・大塚由一郎

【情報の利用目的】

取得した情報は、従来の膵臓を切離・吻合（膵臓と腸を繋げる）手技に加え、周術期管理や長期全身管理方法を十分に検討することで、明確な改善目標を抽出することを目的とした研究に利用します。

この研究で得られる成果は、膵切除術における手術手技、周術期管理がより改善することにつながります。

【他機関への提供】

他機関への提供は行いません。

【研究に用いられる情報】

情報：一般診療データ

（年齢、性別、病歴、各種血液検査データ、生理機能データ、画像所見、病理学的所見、使用薬剤、手術・処置、生じた合併症等）

研究に利用する情報は、患者さんのお名前、住所など、個人を特定できる情報は削除して管理します。また、今回の研究で得られた成果を、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告することがありますが、個人を特定できる情報を報告・公開することはありません。

【情報の利用を開始する予定日】

2025年4月より利用を開始します。

【試料・情報の取得方法】

対象者：2004年1月～2027年12月までに東邦大学医療センター大森病院 消化器センター外科において、膵切除術を施行した方

方法：診療録(カルテ)から抽出したデータをデータベース化し解析します。

【研究組織】

代表施設名：東邦大学医療センター大森病院 研究代表者：大塚由一郎 役職：教授

【情報の管理について責任を有する者の名称】

東邦大学医療センター大森病院 大塚由一郎

本研究に関してご質問のある方、試料や情報を研究に利用することを承諾されない方は、研究期間中である2027年12月31日までに下記へご連絡下さい。患者さんにご了承いただけない場合には情報の利用を行いません。その場合でも、患者様に不利益になることはありません。また、ご本人がすでに亡くなっている場合、ご家族からのお申し出にも対応させていただきます。

【連絡先および担当者】

東邦大学医療センター大森病院 消化器センター外科

教授 大塚由一郎

電話 03-3762-4151 内線 6530